

**令和 6 年度
第 1 回豊川市社会教育審議会
会議録**

令和 6 年 6 月 1 4 日（金）開催

日時：令和6年6月14日（金）午後2時 開会
会場：豊川市音羽文化ホール 大会議室

出席委員

会 長	細 野 文 治	
委 員	大須賀 洋 子	
委 員	山 口 敏 二	
委 員	池 戸 麻知子	
委 員	塚 越 京 子	
委 員	小 嶋 良 夫	
委 員	柴 田 功 己	
委 員	米 野 美 奈	
委 員	大光明 隆 見	
委 員	志 村 貴 子	
委 員	田 中 康 夫	以上11名

※ 委員13名のうち、11名が出席のため、会議開催の定足数である2分の1以上の出席者を満しているため、会議成立。

事務局

教育長	大 江 孝 一	
教育部長	高 橋 純 司	
教育部次長	酒 井 保 吏	
教育部次長兼中央図書館長	坂 田 憲 美	
中央図書館主幹	渡 邊 里 恵	
スポーツ課長	小 原 寛 明	
生涯学習課長	石 黒 泰 基	
〃 課長補佐	早稲田 浩 介	
〃 生涯学習係長	太 田 亜貴子	
〃 主事	流 川 大 地	以上10名

議題

- 1 令和5年度社会教育関係各種実績について
- 2 令和6年度社会教育関係各種計画について
- 3 その他

(午後 2 時 開会)

「事務局」 皆様、大変お忙しい中ご参集いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今より、令和 6 年度第 1 回社会教育審議会を始めさせていただきます。

豊川市の社会教育委員の任期は、5 月 31 日から翌年の 5 月 30 日までの 1 年間となっています。新たな委員任期での最初の会議になりますので、本会の会長が選出されるまで、生涯学習課長の石黒が審議会の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、大江教育長よりご挨拶を申し上げます。

「教育長」(あいさつ) 本日は、お忙しい中、豊川市社会教育審議会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。本審議会は、社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べることで、これらの職務を行うために必要な研究調査を行っていただいております。令和 6 年 3 月には調査研究の成果として、「学びを広げる学習情報・学習機会の充実」報告書を出していただいております。

令和 6 年度から、新たに学校教育関係者の委員として「豊川市小中学校長会代表 一宮南部小学校 大須賀洋子(おおすか ようこ) 委員」、社会教育関係者として「豊川市更生保護女性会役員 池戸麻知子(いけど まちこ) 委員」に委嘱させていただいております。それぞれのお持ちのご見識に基づく、ご意見等を期待しております。また、本日配布させていただきました『あいちの社会教育委員ハンドブック』に社会教育委員の活動にあたって心がけることなどについて、記載されております。後日、お目通しいただければと考えております。

本日の審議会では、事前に送らせていただいた「社会教育の概要」に基づき「令和 5 年度社会教育関係各種実績」及び「令和 6 年度社会教育関係各種計画」について事務局より説明させていただきます。お集まりの委員の皆様方からのご意見、ご質問等をいただきながら、本市の社会教育がさらに充実されることを祈念し、冒頭のあいさつとさせていただきます。

「事務局」 ありがとうございます。それでは、会議次第に従いまして進めさせていただきます。次第の 2「自己紹介」ですが、会議資料の 51 ページに令和 6 年度の豊川市社会教育委員名簿がございます。令和 6 年度は、新たに 2 名の方が委員になられ、全員で 13 名の委員で会の審議を進めていきたいと思っております。

委嘱状につきましては、直接お渡ししてお願いするのが本来ですが、時間の都合もございますので、お手元に配付させていただいております。

それでは、一言ずつ自己紹介をよろしくお願いいたします。

「事務局」 ありがとうございます。なお、本日、委員の出席については、「豊川市社会教育審議会規則第 7 条に定められた会議開催の定足数である 2 分の 1 以上を満たしておりますので、ここでご報告申し上げます。

それでは、次第 3 の「役員の選出」でございます。資料に掲載した「豊川市社会教育審議会規則」をご覧ください。規則第 3 条に、「審議会に会長及び副会長 1 名を置く。会長及び副会長は、委員のうちから互選する。会長及び副会長の任期は、各 1 年とする。ただし、再任を妨げない。」としてございます。会長及び副会長の選出はどのようにいたしましょうか。

(事務局一任の声あり)

「事務局」 ただ今、委員から「事務局一任」とありましたので、事務局にて提案させていただきます。それでは、令和 5 年度に引き続き、会長には細野委員を、副会長には穴吹委員にお引き受けいただきたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。なお、本日欠席の穴吹委員は内諾をいただいております。

(賛同の拍手あり)

「事務局」 ありがとうございます。それでは、会長には引き続き細野委員に、副会長には穴吹委員にご就任いただきます。

細野委員には、会長席へお移りくださるようお願いいたします。

それでは、細野会長にごあいさつをいただきたいと思います。

「会 長」(あいさつ) 社会教育委員になって 10 年ほど経っているが、社会教育委員の各種会で講演される講師といえ、大体大学の先生が来られて話すことが多かった。ここ 1、2 年ではあるが地域に根差した活動をされている 30 代、40 代の若手の方の講演が増えており、一風変わった講演をされるので、非常に面白く、時代が変わってきていると感じる。私も少しでも豊川市の地域づくりに役立てたらと思っている。1 年間よろしくお願いします。

「事務局」 ありがとうございます。それでは、これからの議事進行につきましては、規則第 4 条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「会 長」 それでは、次第に従いまして、議事に入らせていただきます。議題(1)「令和 5 年度社会教育関係各種実績について」事務局から説明をお願いします。

「事務局」

議題（１）「令和５年度社会教育関係各種実績について」資料に基づき説明。

- １ 令和５年度社会教育委員の活動報告
- ２ 令和５年度社会教育関係団体補助事業実績
- ３ 令和５年度社会教育の事業報告

（１）生涯学習課事業実施状況

- ・新型コロナウイルスの影響で令和２年度から中止していた生涯学習成果発表会の舞台発表を４年ぶりに開催。天平ロマンの夕べは令和５年度の雨天での開催と比べ、本年度は天候に恵まれ、またコロナが第５類へ移行したこともあり、前年度比で大きく増加。赤坂の舞台伝統芸能公演については、４年ぶりに小屋掛けを設置して公演。二十歳の集いについては４年ぶりに１部制で実施。

ア 地域生涯学習事業の実施状況（校区别）

- ・講座数の総計の比較では、令和元年度の３４４講座に対して、令和２年度は４５．３パーセントの減少、令和４年度は１２．８パーセントの減少、令和５年度は８．４パーセントの減少と年々減少が回復しており、おおむね９割まで回復。受講者数の総計の比較では、令和元年度の５,５７４人に対して、令和２年度は５７．５パーセントの減少、令和４年度は３４．４パーセントの減少、令和５年度は３１．２パーセントの減少と７割までの回復。

イ 生涯学習センター利用状況

- ・利用者数の総計の比較で、令和５年度は令和元年度より１０．７パーセントの減少まで回復。

ウ その他の社会教育施設の利用状況

- ・三河天平の里資料館、平和交流館、大橋屋の文化財３施設の実績では、三河天平の里資料館が小中学校作品展の会場として使われ、その２日間で約２,０００人が来館し、前年度比で６５．１パーセントの増加。平和交流館、大橋屋の利用者は減少。
- ・コロナ禍の外出制限によって学びの意識が薄れてしまったことが地域生涯学習講座や施設の利用に影響していると考える。

（２）スポーツ課事業実施状況

【大会】

- ・豊川リレーマラソン２０２３
- ・豊川市スポーツ少年団運動適性テスト
- ・第６４回豊川市市民体育大会
- ・スポーツフェスティバル２０２３
- ・第５８回豊川市事業所対抗総合体育大会
- ・豊川市スポーツ少年団交流大会・奉仕作業
- ・２０２３トヨカワシティマラソン大会

【教室・講演会等】

- ・トップアスリートふれあい交流事業では、コニカミノルタ株式会社より同社陸上競技部のコーチ、ランナーによる教室、株式会社東海理化より同社所属の車椅子テニスプレイヤーの小田凱人選手による教室を実施。

(3) スポーツ施設利用状況

- ・利用人数の総合計は、令和5年度が111万2269人、令和4年度が87万1447人と約24万人増加。なお、コロナの影響のない平成30年度の利用人数の総合計は約92万人である。

(4) 中央図書館・4分館事業実施状況

ア 個人利用の状況等

- ・来館者数は全館合計で前年度比106.5パーセントに増加。
- ・貸し出し冊数、利用者数は全館合計で、1,050,386点、268,115人で、いずれも前年度と比較すると若干の減少。

イ 図書館資料の整備状況

- ・購入や寄贈により一般書、児童書合わせて19,079冊を整備。
- ・紙代、印刷代、輸送費などのコスト増に伴い書籍価格が上昇しているため、前年よりも合計購入冊数は減少。

ウ 図書館活動

(ア) 行事・企画展示

- ・コロナでずっと中止になっていた図書館まつりを4年ぶりに再開。
- ・市制施行80周年記念事業として「絵本とふれあう講演会・ワークショップ」を開催

(イ) ボランティア等活動（おはなしのへや）

- ・通年実施できたため、全館合計で182回開催3,175名の参加者数で、回数、参加者数ともに増加。

(ウ) 本の修理ボランティア活動

- ・年間で4,205冊を修理。

(エ) 電子図書館

- ・保有する冊数は、前年度末から約60ライセンスの増の10,215冊。今までは年間約400ライセンスほど増加していたが、紙の本と同様に価格の上昇により、予算での新規購入が減少したことと、2年間の期限付きの本の期限切れに伴う減少があり、差し引きすると増加の幅は前年度より減少。
- ・年度中の貸出・閲覧回数についても合計17,690回で、コロナの第5類移行に伴うレジャーの多様化等により、前年度より減少

(5) ジオスペース館事業実施状況

ア プラネタリウム入場者数

- ・合計入場者数は 10,693 人で、コロナの第 5 類移行後、1 回あたりの入場定員を 60 名から 130 名に戻したため、前年度比 121.2 パーセントの増加。

イ 専用利用

- ・ドーム専用使用日数は 4 日、プラネタリウム上映回数は 3 回、入場者数は 209 人

ウ 館内イベント等

- ・市制施行 80 周年記念事業として、プラネタリウム特別講演会を開催。
- ・各イベントについても、参加者の定員を 60 名から 100 名に戻したことや、開催回数を増やしたため、合計参加者数は 1,490 人で、前年度比 162.3 パーセントの増加。

エ 館外イベント等

- ・とよかわ星空観望会の定員を 1 回あたり 60 名から 100 名に戻したため、合計参加者数は 409 人で、前年度の倍近くに増加。

オ 送迎バス利用

- ・保育園 39 園 1,009 人、小学校 24 校 1,619 人の利用

(6) 地域情報ライブラリー事業実施状況

ア 視聴覚教材の整備

- ・地域映像資料として豊川空散歩（秋）を制作。DVD ソフト 17 本購入。

イ 視聴覚機材の貸出

- ・機材の貸し出し回数の合計は 37 回で、子ども会などのイベントの再開により利用が増えたため、前年度の 4 倍ほどに増加。

ウ 講習会・映画鑑賞会等

- ・講習会・映画鑑賞会等の参加者数の合計は 884 人で、コロナの第 5 類移行後、高齢の参加者が増えたことにより、前年度比 129.8 パーセントに増加。

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたら、ご発言ください。

「委 員」 新しくできたテニスコートに屋根がないので、東三大会以上を誘致しづらい（本部が設置しづらい）という話を聞いたが、そのことについてどう考えているのか。

「事務局」 屋根がないため東三大会以上の本部が設置しづらいという話は初めて聞いた。決められた予算規模の中で屋根は整備できなかったが、テニスコ

ートの周りには比較的通路を広く取っているので、大会本部の方には貸し出しのテントを利用いただくなどの対応は可能と考える。また、テニスコートは 8 面から 12 面に増えたので、以前は誘致できなかった大会も誘致できるようになったと聞いている。

「委員」 中央図書館・4 分館の利用状況がコロナ後にかかわらず利用者数が減っているという結果が出ている。様々な要因があるかとは思いますが、駐車場が足りないという声を多く聞く、そのことについてどのように認識しているか。

「事務局」 来館者の方は増えているが、館外貸出し利用者の方は減っている。駐車場が足りないという声は図書館の方にも届いてはいるが、現状は例えばブリオの駐車場を利用させていただくなどの案内をしている。

「委員」 生涯学習センターの利用状況であるが、利用者数が増えているのは、私自身が使用していて電気が故障していたところがきちんと直っていたり、整備がしっかりされてきていると感じることが多くあるので、その成果が出てきているのだと思い、ここで共有させていただく。

「会長」 他にご意見もないようですので、原案どおりご了承いただいたものとしてよろしいですか。

（了承の拍手あり）

「会長」 次に議題 2 「令和 6 年度社会教育関係各種計画について」事務局より説明をお願いします。

「事務局」

議題（2）「令和 6 年度社会教育関係各種計画について」資料に基づき説明。

4 令和 6 年度社会教育委員の活動計画

- ・年 3 回（6 月、10 月、3 月）の審議会を予定
- ・県社会教育委員連絡協議会東三河支部総会・前期研修会（7 月 4 日）を開催予定
- ・第 6 回愛知・地域づくり推進大会（11 月 13 日）が、県社会教育委員連絡協議会東三河支部と東三河公民館連合会の合同後期研修会も兼ね、新城市にて開催予定
- ・調査研究・社会教育委員交流会（10 月 29 日）が、オンライン開催予定

5 令和 6 年度社会教育関係団体補助事業計画

- ・例年並みの補助金支出を予定

6 令和 6 年度社会教育関連の主要事業

(1) 生涯学習課

- 伝統芸能支援事業
 - ・赤坂の舞台を活用した伝統芸能公演への支援を拡充
- (新) 三河国府跡保存整備事業
 - ・令和6年2月21日に国史跡指定された三河国府跡を保存活用するため 史跡公園として整備する事業で、令和6年度から公有地化に着手
- 船山古墳公園整備事業
 - ・市指定史跡船山古墳の保存、活用のため、公園整備をするもので、令和6年度、公園として整備をし、来年度の4月に供用を開始する予定
- 少年愛護センター管理運営事業
 - ・心理相談員によるカウンセリングを令和6年度から月3回から月4回に拡充し、予約を取りやすくする
- 生涯学習センター管理事業
 - ・改修工事としては、令和6年度は豊川生涯学習センターを行う
 - ・基本設計委託としては、ひまわり農協御油支店跡地に御油生涯学習センターを建て替えるための基本設計を行う

(2) スポーツ課

- スポーツ推進委員報酬
 - ・市長マニフェスト基本理念3の市民とつくる協働と健全財政として、令和3年度に年額5万円から6万円に改善し、令和6年度も引き続き6万円を支払う
- 一般体育振興事業
 - ・新規事業のスポーツ振興計画改定委託は令和2年度から10年間の計画で進行している第2期豊川市スポーツ振興計画について、令和6年度に中間見直しをするため、その事務の一部をコンサルタント会社に委託する
- スポーツイベント開催支援事業
 - ・予算額が令和5年度のほぼ半分になっているが、令和5年度は市制施行80周年記念事業として、より著名なゲストラランナーを招聘するため増額されていた
- (新) 豊川公園野球場夜間照明塔改修事業
 - ・夜間照明設備の経年劣化による改修及びLED化を実施
- 総合体育館改修事業
 - ・令和5年度の実施設計に基づき、令和6年度から令和7年度にかけて大規模改修を実施

(3) 中央図書館

- (新) 自動書庫システムの更新

- ・中央図書館地下にある自動書庫を制御するシステムの更新を行う
- 7 令和6年度社会教育関係事業計画
 - (1) 生涯学習課
 - 令和6年度の二十歳の集いは総合体育館の大規模改修に伴い、会場を豊川市文化会館で2部制にて実施
 - (2) スポーツ課
 - 豊川リレーマラソン2024（6月2日開催済み）
 - 2024トヨカワシティマラソン大会（11月17日開催予定）
 - トップアスリートふれあい交流事業
 - ・陸上教室、ソフトボール教室と公募枠のスポーツ協会、スポーツ少年団の加盟団体からの提案に基づく3教室を実施
 - (3) 中央図書館
 - ボランティア等による読み聞かせ等
 - ・例年同様、中央図書館の9団体を始め、分館5団体により、読み聞かせを毎月実施
 - 行事・企画展示の予定
 - ・図書館検定を全館で開催予定
 - ・図書館まつりは、春は開催済み、秋も開催予定
 - ・各館において、行事や展示を例年並みに実施
 - (4) ジオスペース館
 - プラネタリウム上映
 - ・現在上映中の子ども向け番組のちびまる子ちゃんが7月頃で上映を終了し、その後夏休みをめぐりに新番組を上映予定
 - ・児童向け学習番組「スタジオ444 空のフシギをさぐれ！」を6年度から上映
 - 講座・イベント等
 - ・例年同様に実施
 - (5) 地域情報ライブラリー
 - 地域映像資料制作については、隔年制作のため、6年度は制作なし。市民名画劇場、平和映画会、視聴覚機材・教材の貸出については、継続して実施。

「会 長」 ただいまの説明について、ご意見等がありましたら、ご発言ください。

「委 員」 豊川市市民体育大会の開催時期はまだ暑い時期で、熱中症などの心配があるが、対策や今後日程の変更を考える等の検討はしているか。

「事務局」 他のイベント等の兼ね合いもあり、日程の変更は検討していない。イベントの運用面としては、細かいところであるが、国旗掲揚や優勝旗の返還

など短縮できるものを検討したり、競技によっては2グループに分けて半分実施したらグループを交代し、もう1グループは休憩するような工夫を凝らしていこうと検討している。

「委員」 少子化や子ども会に入会しない家庭が増え、子ども会が減ってきていると聞いているが、現状どのような状況か。また、対策は検討しているのか。

「事務局」 単位子ども会数の推移は令和元年が174、令和2年度は173、令和3年度は167、令和4年度が162、令和5年度が154と減少している。事務局の対策としては、令和4年度に事業の見直しをして、子ども会大会や、壁新聞、機関誌の発行などを取り止め、子ども会の会費は、市子連の予算から安全共済会費を負担し、会員の皆様の負担を軽減した。さらに市子連役員の負担を軽減するために、任期を2年から1年にし、会議の回数を年10回以上の会議から4回程度に削減した。また、市子連の会議の時には、各単位子ども会での運営、活動などの好事例を他の子ども会にも取り入れてもらえるよう役員同士で情報交換する場を設けるなどの取り組みも行っている。

「会長」 他にご意見もないようですので、原案どおりご了承いただいたものとしてよろしいですか。

(了承の拍手あり)

「会長」 次に、議題(3)「その他」その他について何かありますか。

「会長」 特にご意見もないようですので、その他の議題はこれにて終わります。

「会長」 それではこれで、すべての議題が終了しました。本日の社会教育審議会を終了させていただきます。皆様ご協力ありがとうございました。

(午後3時10分 閉会)